

広報 なかやま



お香の香りで癒しの時間 (8ページに詳細)

今月の主な内容

- 平成24年度成人式 P2~3
- 岩谷十八夜観音例祭 P4
- 町議会臨時会 P6
- 大切な命 守りましょう! P6~7

2012
9
平成24年
No.696

趣味のひろば ~第16回~ 短歌



年1回発行している歌集

今回は短歌の「中山歌人会」の皆さんをご紹介します。中山歌人会は発足して約50年になる歴史ある会です。会員の皆さんの作品は、年に1度発行される歌集で発表されます。「短歌」というと古い言葉が使われていて難しいという印象がありますが、時代とともに少しずつ歌風が変わり、最近ではわかりやすい今風の歌言葉が主流となっています。また、短歌を詠むときは『あのときはこんなことがあった』と後に振り返ることができるような日常の体験を題材にするようにしています。ペン1本が生み出す歌に、人生の縮図が折り込まれること



※紹介したい趣味をお持ちの方は、総務企画課情報防災グループ(☎66214899)までお知らせください。

★会員数 10名

★一言 新しいことを始めるのに年齢は関係ありません。年を気にせずお気軽にご入会ください。

★一緒に活動してみたい方は柏倉順子さん(☎66212365)まで。

は短歌の魅力の一つ」と代表の柏倉さん。

最近では、退職を機に新しい趣味として短歌を始める人が増えているそうです。

初めてという方も、中山歌人会の皆さんと一緒に短歌を詠んでみませんか。

★代表 柏倉順子(北小路)

会員の皆さんの作品

- 海上の漁船が旋回していると
見つつ仙台空港を発つ 小野文峪
- 京都への修学旅行の中山中
そろい半纏で花笠踊る 柏倉順子
- 無為徒食に暮らすこの身ゆるされよ
片麻痺なれば鬱超える策 工藤光則
- 11時2分法華読誦の不意に止む
蟬噪のなか爆心地に居て 栗原 純
- 時過ぐる速さに身心追いつかず
早も立秋夕風涼し 黒沼葉奈子
- 厄介なおたふく風邪の引き連れに
家は大荒れテンテコ舞に 西塔郁子
- 夏休みのラジオ体操は大人ののみ
少子高齢化に我が町もなる 佐藤 和
- 慈恩寺の三重の塔の寺庭に
南無阿弥陀仏ころろにぬかずく 風稻登久夫
- サクラランボの一つひとつを箱に詰む
受け取る人の笑顔想いて 向田紀子
- 鳴の群いつしか去りし夕川に
清浄と泳ぐ白鷺の二羽 堀川一郎

あなたの自慢したい作品を町ホームページ「あがらっしいギャラリー」のコーナーで展示してみませんか？
このコーナー以外でも、あなたの趣味で創作、撮影した自慢したい作品を町ホームページに展示することができます。応募方法など詳しくは町ホームページ⇒「あがらっしいギャラリー」(<http://www.town.nakayama.yamagata.jp/kouryu.html>) ⇒「利用のきまり」をご覧ください。

広報
なかやま 平成24年9月15日号 (毎月15日発行)

発行：中山町(山形県東村山郡中山町大字長崎120 電話023-662-4899(直通))
編集：中山町総務企画課情報防災グループ 印刷：大場印刷株式会社
中山町ホームページ：<http://www.town.nakayama.yamagata.jp>